

# 年 頭 挨拶

～新制度の活用により普遍的加入の実現を～

全国漁業共済組合連合会  
会長理事 船本 幸作

全国の漁村の皆様、明けましておめでとうございます。

新春にあたり本年の豊漁と安全操業を心からご祈念申し上げます。

さて、漁業経営の安定と災害対策に大きな役割を果たして参りました「ぎょさい」も本年は制度発足40周年を迎えることとなりました。この間の漁業者の皆様方の暖かいご支援とご協力に衷心より厚く感謝申し上げます。

ご承知のように、最近の漁業を取巻く環境は長引く経済不況のもとにあって、昨年をみましても魚価の低迷、水産資源の減少、更には台風、赤潮、魚病、巨大クラゲの異常発生等全国各地において大規模な災害が頻発するなど誠に厳しい状況にあり、今や全国の浜でこれら災害等から全く無縁な漁業・養殖業はないとの実感を強めております。

このため浜の漁業者、漁協系統の皆様方からの「ぎょさい」に対する期待と関心は益々大きく高まっており、これに応えて「ぎょさい」の役割を一層果たすためにはこれまでも増して制度の普及に組織を挙げて取組んでいかなければならないと痛感しております。

「ぎょさい」は急速に変化する漁業情勢や漁業者の新たなニーズに応えるべく制度が大幅に改正され、より一層加入しやすくなったことから、昨年は加入拡大に大きな成果をあげることができました。本年も引き続き新制度の普及定着を図り、『新ぎょさい総加入運動21』の3年目の加入計画を達成するとともに、新運動の目標であります「全ての漁業者のぎょさい加入」を目指し、全国的な加入推進運動を強力に展開して参りたいと、決意を新たにしているところであります。

国、地方公共団体、漁協系統団体等との密接な連携のもと本年も漁業者の皆様と相携えて、新時代の漁業と漁村づくりのために「ぎょさい」がますます浜の期待に応えられますよう力強く前進したいと存じますので、引き続いての皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。